東京蒲田病院脊椎センターの特徴

1. 受診当日の迅速な診断と治療

痛みや麻痺を抱える多くの脊椎疾患の患者さんにとって何度も病院へ通うことは、心身の疲弊をもたらし、更に治療の遅れに繋がり患者さんの負担が大きいものです。当院ではその点に十分に配慮して、受診当日にMRIを含む必要な検査をすべて行い、それに基づき迅速な診断と治療(ブロック注射を含む)を開始します。検査が別日になることはありません。手術治療が必要と判断された場合には手術に向けて必要な術前検査を行いますが、心臓機能のチェックを含め受診当日に検査を完了します。術前検査のために何度も通院する必要はありません。

2. 全身状態の管理

保存的治療、手術治療ともに全身状態評価と管理をしっかり行うことが重要です。当院では循環器疾患の急性期治療を積極的に行っており(東京都CCUネットワークに加盟)、24時間365日内科的疾患に対処可能な体制が整っています。心臓に持病をお持ちの患者様やご高齢の患者様、内科的疾患の持病をお持ちの方にも安心して治療を受けていただけます。

3. 手術法の選択と設備

内視鏡を中心とした最小侵襲手術から変形矯正手術まで病状と患者様のご要望に応じて適切な 手術方法をご提案いたします。ナビゲーションシステムを含む最新の医療機器を導入し、設備 面でも万全の体制が敷かれています。

設備に関しては病院の設備欄をご参照ください。

対象となる症状と主な疾患

腰・首・背中の痛み、手足のしびれや痛み、歩行障害、上下肢の筋力低下(力がはいらない)などの症状

取り扱う主な疾患:腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、腰椎すべり症、腰椎分離症、頚椎症、後縦靭帯骨化症、脊柱側弯症(思春期特発性側弯症、成人脊柱変形)、脊椎圧迫(椎体)骨折他

脊椎センター長 米澤 郁穂

主な経歴

平成2年群馬大学医学部卒業

平成2年順天堂大学整形外科臨床研修医

平成15年順天堂大学整形外科脊椎診療部門チーフ就任

平成17年順天堂大学整形外科講師(脊椎診療部門)

平成19年順天堂大学整形外科准教授(脊椎診療部門)

平成23年Texas Scottish Rite Hospital留学

平成31年参宮橋脊椎外科病院副院長

資格

日本整形外科学会専門医

日本脊椎脊髄病学会指導医

日本整形外科学会脊椎病専門医

日本脊髓外科専門医

所属学会

日本脊椎脊髄病学会評議員

日本側弯症学会評議員

日本脊椎インストゥルメンテーション学会評議員

Scoliosis research society active fellow

Cervical spine research society membership